

性格検査－作業検査法－ 内田クレペリン精神検査

1. はじめに

内田クレペリン精神検査は、作業検査法の中でも代表的な性格検査の一つである。内田クレペリン精神検査の特徴は、一桁の数字を加算する簡単な作業を一定時間行うことで、その作業量や変動によって検査を受けた人の性格を測定しようとするものである。またこの心理検査は、簡単な作業を被検査者が行う課題であるために、検査目的がわかりにくくなり、他の心理検査に比べて虚偽反応、偏奇反応が少なくなり、作為反応もやりにくい。

内田クレペリン精神検査を開発したのは内田勇三郎(1894～1966)という日本の心理学者であった。内田は、ドイツの精神医学者であるエミール・クレペリン(Emil Kraepelin,1856～1926)による「連続加算法」と呼ばれる研究に着目した。クレペリンは、「連続加算法」の研究の結果、作業には以下の5つの因子(「意志緊張」, 「興奮」, 「慣れ」, 「疲労」, 「練習」)が複雑でかつ法則性を持って影響を及ぼしていることを発見した。一方、1922～25年頃に内田は、この「連続加算法」を心理検査として活用することを考え、精神活動の健康度や性格特徴を予測しようと研究を開始した。1950年には、施行法や採点法がほぼ確立され、それ以降、教育、産業、司法、医療の各領域で多く使用される心理検査となった。

2. 目的(実習目的)

- 1) 作業検査法としての内田クレペリン精神検査を被検者として経験すること。
- 2) 検査実施者として身につけるべき施行法ならびに採点法を学習すること。

3. 方法

3.1 検査道具

3.1.1 検査に必要なもの

内田クレペリン精神検査用紙 標準型

3.1.1.1 検査者に必要なもの：ストップウォッチ

3.1.1.2 被験者に必要なもの：HB程度の鉛筆2～3本(消しゴム、下敷きは不要。ボールペンは不可)

3.2 実施形態

被検査者の数：個別実施だけでなく集団実施も可能。ただし50人に1人の割合で検査補助者が必要

3.3 検査場所

作業に支障のない机と椅子、座席配置、部屋の明るさ、静かさとなるよう配慮すること。

3.4 手続き

- 1) 検査実施者は検査用紙を被検査者に配布する。机上には鉛筆だけであることを指示。

- 2) 検査実施者の号令により被検査者は作業を開始する。
- 3) 被検査者は、(心理検査の倫理事項として略)。
- 4) 検査実施者の号令で、(心理検査の倫理事項として略)。
- 5) 検査実施者は、被検査者に検査中のに感じたことや思ったことを尋ねる(これを内省報告を求めるとい)だけでなく、観察されたことを記録しておくこと。

4. 結果の整理

- 1) 各個人の検査結果ならびに例題をそれぞれ整理し、「曲線類型判定」による判定を行うこと。
- 2) 結果には、検査時の内省報告ならびに観察報告を記載すること。
- 3) 判定の際には、「作業量」、「曲線形」、「誤り」に注目すること。また集められた内省報告・観察報告も参考にしながら判定すること。
- 4) 整理の具体的なやり方については、参考文献の23頁から66頁を参照すること。

5. 考察

- 1) 検査結果は、被験者の日常生活における具体的な行動との関係からどのように読みとることが可能であるのか記載すること。
- 2) 内省報告から検査結果に影響を与えている何らかの要因の有無を検討ならびに考察すること。
- 3) 本検査が長期にわたり、かつ幅広く利用されている点について、その理由を考察すること。

6. レポート課題

- 「はじめに(目的)」には、クレペリン検査の概要と本講義での実習目的を記載すること。クレペリン検査の概要は、教科書や資料を参考にして自らの言葉でまとめること。
- 「(方法)手続き」には、実施手続きやその際の注意点を具体的に記載すること。
- 判定は、例題と各個人のデータの全てについて行うこと。検査の判定結果と内省報告ならびに観察報告は「結果」に記載すること。
- レポートの「考察」には、上記考察の項目1), 2)について、自らの検査結果を用いて記載すること。また考察の項目3)についても記載すること。
- 考察とは別に検査や授業に関して感じたことを自由に「感想」に述べること。その際内省報告とは区別すること。
- 「引用文献」には、必要に応じて記載すること。なお引用していないが、各自の理解を深めるために使用した資料がある場合は、「参考文献」として別に節を設けて書くこと。
- レポート提出時には、講義中に受検した内田クレペリン精神検査用紙を必ずホッチキスで綴じて添付すること

参考文献

岡堂哲雄(編) 1993 心理テスト入門 日本評論社

岡堂哲雄 1994 心理テスト 人間性の謎への挑戦 講談社現代新書

外岡豊彦(監修) 1975 内田クレペリン精神検査・基礎テキスト(増補改訂版) 日本・精神技術研究所